

2. 「実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座」の開催（主催：神奈川大学）

- ・5月24日、第1回「講座運営委員会」開催。
委員会メンバー：池田、伊東、内田、小原、菊地、鶴谷、中村（俊）、中村（茂）、成松
- ・以降6回の講座運営委員会を開催しカリキュラム・講師選定など詳細を決定。
- ・9月29日～12月8日 全10回で講座開催。 講座受講者 39名
- ・開催場所：神奈川大学 KUポートスクエア（1～8、10回）及び横浜キャンパス（9回）

<メインテーマ> 東日本大震災から学ぶ防災（減災）まちづくり

第1回 講座を始めるにあたって

講師：荏本 孝久氏 神奈川大学教授 防災塾・だるま塾長

第2回 阪神淡路での行政経験者が現地を見て対比して語る

講師：松山 順三氏 元神戸市職員、宮城県名取市で復興アドバイザーとして活動

第3回 被災者の叫び！ 岩田県山田町からの報告

講師：佐々木義雄氏 岩手県山田町出身、横浜市緑区：まちづくりネットワーク緑

講師：浦辺 利広氏 岩田県山田町で被災、横浜市に避難後在住

第4回 被災地からのニーズと支援の実態：課題とあり方

講師：植山 利昭氏 かながわ東日本ボランティアステーション代表

講師：森 清一氏 かながわ東日本ボランティアステーション副代表

講師：渡邊 善明氏 横須賀市：ダイナックス都市環境研究所

第5回 クロスロード・ゲーム（全員が発言し主張する）

講師：森 清一氏 はだの災害ボランティアネットワーク副代表

第6回 地震防災対策について～これまでの取組みと課題を知る～

講師：杉原 英和氏 神奈川県温泉地学研究所

第7回 行政による防災まちづくりへの新たな視点 ～東日本大震災の教訓から

講師：上原美都男氏 危機管理アドバイザー、前横浜市危機管理監

第8回 防災まちづくりの実践活動を紹介する

講師：山口 章 氏 横浜市緑区：白山地区連合自治会長

講師：白田 克雄氏 横浜市南区：六ッ川地区連合自治会 チーム防災六ッ川代表

講師：片山 晋 氏 横浜市磯子区：防災を考える会・磯子代表

講師：山田美智子氏 平塚市：ひらつか防災まちづくりの会

第9回 ワークショップ（災害に備えての参加各人の考え方を述べ意見の交換をする）

講師：小原 茂 氏 横浜市磯子区：滝頭・磯子まちづくり協議会

第10回 ワークショップの発表と講評・講座全体のまとめ

講師：荏本 孝久氏 神奈川大学教授 防災塾・だるま塾長

講師：池田 邦昭氏 横浜市緑区：まちづくりネットワーク緑

総合司会：小原 茂 氏

また、第7回講座開始前に、横浜市危機管理センターの見学(参加16名)を行う。

第2回、第10回講座終了後に、懇親会を開催。

（第2回：於「ゆるり」参加20名、第10回：於「いった」参加35名）

*詳細は下記 だるまHPを参照

「養成講座」-「防災まちづくり」コーディネーター養成講座-「2011年」

3. 6周年記念イベントの実施（11月13日 場所：神奈川大学 1号館 804室）

- ・5月30日、第1回「だるま6周年記念行事委員会」開催。

委員会メンバー：荏本、池田、中島、土木学会（田中、山本）

- ・以降打合せを行い、土木学会協力のもと詳細を決定。
- ・防災塾・だるま 6周年記念行事（土木学会協力 参加者55名）

パネルディスカッション「東日本大震災の経験を地震に強いまちづくりに生かすために」

パネリスト：神奈川大学 荏本孝久教授（防災塾・だるま塾長）

：神奈川県 杉本英和氏（神奈川県温泉地学研究所）

：防災塾・だるま 森清一氏（はだの災害ボランティアネットワーク副代表）

山田美智子氏（ひらつか防災まちづくりの会）

：土木学会 田中 努氏（㈱エイト日本技術開発）

山本一敏氏（パシフィックコンサルタンツ㈱）

磯打千雅子氏（日本ミクニヤ㈱）

コーディネーター：鈴木賀津彦氏（東京新聞）

<テーマ1 津波の被害から学ぶべきこと> 14時～15時50分

1) 東日本大震災の被害・避難行動調査、津波対策（磯打千雅子氏）

2) 神奈川県の津波の予測（杉本英和氏）

3) 津波の被害に関する意見交換

市民がやるべきこと、地域で対応すべきこと、行政がやるべきことの整理

<テーマ2 液状化による住宅の被害> 16時～17時

1) 浦安市の被害状況、液状化による住宅の被害（山本一敏氏）

2) 神奈川県内の液状化の発生状況（杉本英和氏）

3) 住宅の液状化に関する意見交換・課題のとりまとめ

*詳細はだるまHP 「だるま事業」－「イベント」－「6周年記念行事」を参照。

4. 地域防災コーディネーター養成講座開催への協力（平塚市など）

- ・平塚市と平塚防災まちづくりの会共同事業「地域防災活動者研修WS」への協力。

10月23日、研修WSへ講師として荏本塾長、ファシリテーターとして池田さん、伊東さん、小原さん、片山さん、田中（晃）さんほか参加。

5. 大井町（大井町防災まちづくりを推進する会）との交流

- ・6月11日 大井町防災講演会（参加者120名）へ参加

講師：荏本塾長 演題「地震と被害の状況から見た東日本大震災の脅威」

司会：高松清美さん

6. 防災科学技術研究所（防災科研）との交流

- ・第74回談義の会（7月22日）で、須永洋平氏（同 災害リスク研究グループ）講演。

「災害リスク情報プラットフォームを活用した被災地支援」

～東日本大震災における官民連携による災害情報の相互運営～

7. 土木学会との交流

- 5月30日 昨年開催のワークショップ「市民の視点で地震防災を考える」に続き、今年の6周年記念行事開催に向け、検討意見交換を行う。
- 11月13日 「防災塾・だるま」6周年記念行事として、パネルディスカッション「東日本大震災の経験を地震に強いまちづくりに生かすために」を土木学会の協力のもと開催。
- 2月24日 土木学会山本一敏氏（だるま会員）による81回談義の会での6周年記念行事報告。

8. 中越との交流

- 平成23年度防災グリーンツーリズム全体交流会（11月25日～26日）参加。
参加者：62名、首都圏参加者27名（だるま2名参加：小原さん、渡辺（善）さん）

9. 東日本大震災復興活動支援

- 5月24日、第1回「3.11の調査・支援を考える会」開催。
委員会メンバー：植山、片山、高松、高橋、田中（喜）、田中（伸）、森、山口（昭）
- メンバーが事例・課題検討及び神奈川東日本大震災ボランティアステーションへの協力など各自活動を行う。

10. 「地域防災まちづくり活動の支援テキスト」づくり

神奈川大学工学研究所・防災まちづくり支援研究センター協働企画、推進中。

11. 「防災カルテ」による地域リスクコミュニケーションの開催

神奈川大学工学研究所・防災まちづくり支援研究センター協働企画、推進中。

[参加・見学など]

1. 神戸から学ぶ（1.17への参加）

2011年1.17のつどい（16周年）への参加（荏本塾長、池田さん、上原さん、菊池さん、高松さん、中川さん）6名、現地では今石さん（芦屋市危機管理室・だるま会員）の他、松山先生との交流も図る。また神戸市危機管理監との面談も実施。

1月27日の第80回談義の会での参加報告会を開催。

*詳細はだるまHP 「だるま事業」-「活動参加・見学」-「1.17神戸訪問」を参照。

2. 防災ギャザリングへの参加 「防災ギャザリング2012 from かながわ」

実行委員会への参加：森、植山、伊東、小原、高松、田中（喜）、宮川、山口（昭）

グループ展示・実演への参加：大西、片山、佐藤（忠）、鈴木、白田、関口、中村（俊）、宮川

1月21日 グループ展示・実演（於 横浜市民防災センター 来場者 750名）

21日 講演会への参加（於 県民サポートセンター 来場者 90名）

1月22日 発表・交流会への参加（於 県民サポートセンター 来場者 90名）

3. 3.11 東北訪問（東日本大震災1周年企画「被災地へ」）

佐々木さん、浦辺さん、池田さん、山口昭さんを中心に計画。

日程：3月13日～16日

参加者：22名（会員20名（4月入会1名含む）、他2名） 男性17名 女性5名

行程：

13日（火）前泊者3名（池田さん、田中（晃）さん、高松さん）で岩手県復興局訪問：
岩手県の現状と今後につき説明を受ける。

14日（水）バス 宮古市～普代村～（昼 後続と合流）～田老～宮古～山田町：交流会 泊
交流会：山田町 行政と地元商工会長

15日（木）バス ～吉里吉里～大槌～釜石～南三陸～大船渡～陸前高田～気仙沼
交流会：気仙沼 避難所運営者・復興商店会関係者 交流会 泊

16日（金）バス ～南三陸・志津川～石巻～南松島～仙台市若林区～
名取市・関上～仙台駅 解散

4月及び5月開催の「まちづくり談義の会」で報告会を開催予定。

II 運営関係報告

1. 防災塾・だるま第3回総会を開催（2011年4月22日）

- 1) 2010年度事業報告と会計報告を承認。
- 2) 2011年度事業計画（案）（2010年よりの継続含め11項目）と事業予算（案）を承認。
- 3) 防災塾・だるま 規約変更（案）を承認
- 4) 防災塾・だるま 2011年度役員を改選（任期2年）

2. 会の運営

- 1) 規約変更（「役員等」幹事⇒理事へ変更、「会議等」役員会の追加）にともなう、役員（塾長副塾長、会計、理事 計21名）による役員会を開催。

2) 活動計画・運営課題検討のため専門委員会を設け事業を推進

「講座運営委員会」

：実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座の企画運営

「HP運営委員会」

：防災塾・だるま単独ホームページの企画・立上げ・運営

「3.11の調査・支援を考える会」

：事例・課題研究～政策提案

かながわ東日本大震災ボランティアステーションへの協力（募金先検討含む）

「だるま6周年記念行事委員会」

：6周年記念イベント（土木学会との共同）の企画・実行

3. 会員の異動など

現在（2012年3月末） 98名（会員番号117） 2011年4月会員数82名。

4. 会計報告など

決算報告書参照

5. 2011年度運営課題検討について

1) 「防災塾・だるま」ホームページの立上げ・管理・運営

1) 4月7日だるま運営委員会にてだるまHP試案及びコンテンツを審議

2) 5月24日第1回「HP運営委員会」を開催

委員会メンバー：河上、佐藤、白田、中島、山田

3) 以降、HP運営委員会を開催し、詳細検討・HPの作成を実施。

4) 6月17日HPの立上げ・正式運用を開始。

だるまHP <http://darumajin.sakura.ne.jp/>

6. 規約の変更 特になし

7. 役員の改選 特になし（2011年度から継続 任期2年）